

吸入薬補助ツール一覧







(2018.8現在)

pMDI

<p>名称:アダプター貼付シール</p> 	<p>対象吸入器:キュバール 備考:吸入回数と使用期間を記入する。吸入器本体に貼付する。</p>
<p>名称:インハレーションエイド</p> 	<p>対象吸入器:ペロテック 備考:ペロテック専用スパーサー。噴霧と吸入開始のタイミングがうまくいかない患者のための器具。吸入器をスパーサーに差し込み、噴霧することでスパーサーの中に薬がとどまるので同調がうまくいかない患者でも自分のタイミングで吸入を行える。</p>
<p>名称:カウンターレンズ</p> 	<p>対象吸入器:メプチン 備考:メプチン専用カウンターレンズ。レンズにより残量の数字が拡大される。残量カウンターに貼付する。</p>
<p>名称:吸入コンプライアンスシール</p> 	<p>対象吸入器:アドエア・フルタイド(左図) フルティフォーム(右図) 備考:吸入回数や噴霧終了日を記入する。吸入器本体に貼付する。</p>
<p>名称:吸入スパーダー</p> 	<p>対象吸入器:メプチン 備考:噴霧と吸入開始のタイミングがうまくいかない患者のための器具。吸入器をスパーダーに差し込み、噴霧することでスパーダーの中に薬がとどまるので同調がうまくいかない患者でも自分のタイミングで吸入を行える。オープンマウス法で使用する。</p>
<p>名称:残量計</p> 	<p>対象吸入器:キュバール 備考:キュバール専用の残量確認器具。器具がシーソーのような形をしている。片方の先端にはいくつか穴が開いており、“満タン” “約3/4” “約半分” “約1/4” “わずか”と残量の目安が記載してある。穴にアルミ缶をセットして、左右の重さが釣り合う位置が大体の残量の目安となる。</p>
<p>名称:使用期間確認シール</p> 	<p>対象吸入器:オルベスコ 備考:製品に同封されている。噴霧開始日・終了日を記入する。吸入器本体に貼付する。</p>


吸入薬補助ツール一覧

(2018.8現在)




<p>名称:ピヨスケ</p> 	<p>対象吸入器:オルベスコ 備考:オルベスコ専用の残薬量目安計。アダプターからアルミ缶を取り外し、上部の穴に入れる。器具の傾き具合でおおよその残薬量が確認できる。</p>
<p>名称:フルプッシュ</p> 	<p>対象吸入器:フルティフォーム 備考:フルティフォーム専用噴霧補助器具。握力が弱い患者がポンペをうまく押せない場合に使用する。噴霧時の押す力を軽減することができる。</p>
<p>名称:噴霧回数チェックシール</p> 	<p>対象吸入器:サルタノール 備考:シールにマス目を書いてあるので噴霧ごとにチェックを入れ噴霧回数を管理する。吸入器本体に貼付する。</p>
<p>名称:噴霧補助器具</p> 	<p>対象吸入器:オルベスコ 備考:オルベスコ専用噴霧補助器具。握力が弱い患者がポンペをうまく押せない場合に使用する。握力のない患者でもタイミングよく円滑に薬剤を吸入することができる。</p>
<p>名称:ヘラーエイド</p> 	<p>対象吸入器:アドエア、フルタイド(50μgのみ)(左図) サルタノール(右図) 備考:握力が弱い患者がポンペをうまく押せない場合に使用する補助器具。軽い力でポンペを押すことができる。</p>
<p>名称:ポケットスパーサー</p> 	<p>対象吸入器:メプテン 備考:噴霧と吸入開始のタイミングがうまくいかない患者のための器具。吸入器をスパーサーに差し込み、噴霧することでスパーサーの中に薬がとどまるので同調がうまくいかない患者でも自分のタイミングで吸入を行える。クローズマウス法で使用する。</p>
<p>名称:補助レバー</p> 	<p>対象吸入器:メプテン 備考:メプテン専用噴霧補助器具。握力が弱い患者がポンペをうまく押せない場合に使用する。押す力の軽減を目的としている。</p>

吸入薬補助ツール一覧



(2018.8現在)

<p>名称:マウスピースカバー</p> 	<p>対象吸入器:メブチン 備考:練習器を繰り返し使用する際、カバーを取り付けることでマウスピースを清潔に保つことができる。</p>
---	---

スイングヘラー


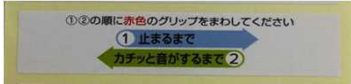



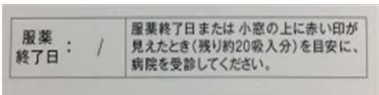
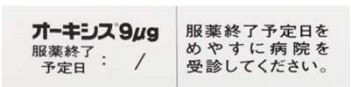
<p>名称:吸入確認用クロス</p> 	<p>対象吸入器:メブチン 備考:薬剤を正しく吸入できているか確認するための資材。クロス の中央部分にマウスピースをあて吸入する。吸入後にそっとクロス を外して薬を確認する。</p>
<p>名称:噴霧補助器具</p> 	<p>対象吸入器:メブチン 備考:メブチン専用噴霧補助器具。握力が弱い患者がポンベをう まく押せない場合に使用する。ボタンの押しづらさの軽減を目的 としている。</p>
<p>名称:マウスピースカバー</p> 	<p>対象吸入器:メブチン 備考:練習器を繰り返し使用する際、カバーを取り付けることでマ ウスピースを清潔に保つことができる。</p>

タービュヘイラー

<p>名称:吸入回数確認シート</p> 	<p>対象吸入器:シムビコート 備考:吸入回数、開始日が記載でき、また吸入ごとにチェックをい れられ吸入状況を管理できるシート。</p>
<p>名称:吸入回数チェックシート</p> 	<p>対象吸入器:シムビコート 備考:薬剤師に吸入回数を連絡するためのシート。医師から指示 された吸入回数にチェックを入れる。</p>

吸入薬補助ツール一覧


(2018.8現在)

<p>名称:吸入確認用ハンカチ</p> 	<p>対象吸入器:シムビコート 備考:薬剤が正しく吸入できているか確認するための資材。マウスピースにハンカチをかぶせて吸入する。ハンカチに薬剤が付着していれば正しい吸入操作ができている。吸入器の使い方、ハンカチの使い方が記載されている説明書が同封されている。</p>
<p>名称:吸入操作シール</p> 	<p>対象吸入器:シムビコート 備考:グリップを回す順番と方向が記載されている。吸入器本体に貼付する。</p>
<p>名称:吸入チェックシート</p> 	<p>対象吸入器:オーキシス 備考:正しい吸入操作ができているかを確認するための資材。マウスピースにハンカチをかぶせて吸入する。正しく吸入できなければハンカチに薬剤が残る。吸入器の使い方、ハンカチの使い方が記載されている説明書が同封されている。</p>
<p>名称:グリップサポーター</p> 	<p>対象吸入器:オーキシス、シムビコート、パルミコート 備考:握力が弱くグリップ操作が困難な患者向けの補助器具。吸入器のグリップに取り付け、キャップの開閉やグリップの操作を補助する。グリップを回す順番・方向も記載されている。</p>
<p>名称:操作方法シール</p> 	<p>対象吸入器:パルミコート 備考:グリップを回す順番と方向が記載されている。吸入器本体に貼付する。</p>
<p>名称:服薬期間交換喚起シール</p> 	<p>対象吸入器:パルミコート 備考:服薬終了日を記入する。吸入器本体に貼付する。</p>
<p>名称:服薬終了予定日記入シール</p> 	<p>対象吸入器:オーキシス 備考:服薬終了予定日を記入する。吸入器本体に貼付する。</p>

吸入薬補助ツール一覧

(2018.8現在)

ディスクス

<p>名称:ドーズカウンターレンズ</p> 	<p>対象吸入器: アドエア、セレVENT、フルタイド 備考:レンズにより残量の数字が拡大される。残量カウンターに貼付する。</p>
---	---

レスピマット

<p>名称:回転補助器具</p> 	<p>対象吸入器: スピオルト、スピリーバ 備考:握力が弱くグリップ操作が困難な患者向けの補助器具。吸入器のグリップに取り付け、グリップを回しやすくする。グリップを回す方向も記載されている。</p>
<p>名称:マウスピース</p> 	<p>対象吸入器: スピオルト、スピリーバ 備考:練習器(笛の音が鳴るトレーナー)を繰り返し使用する際、カバーを取り付けることでマウスピースを清潔に保つことができる。</p>
<p>名称:レスピマット吸入指導用シール</p> 	<p>対象吸入器: スピオルト、スピリーバ 備考:操作方法が記載された操作ステップ用シールと吸入方法、吸入回数、使用開始日などが記載された吸入前確認シールがセットになった資材。吸入器本体に貼付する。</p>